（様式２）

応募資格誓約書

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　月　　日

豊明市長　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（事業者の所在地、名称、代表者の氏名）

豊明市子連れ出勤普及啓発事業業務委託に係るヒアリング審査に応募するにあたり、下記の参加資格を全て満たしていることを誓約します。

記

①豊明市内に所在地を有する事業所であること。

②事業の趣旨を十分に理解し、業務期間終了後も子連れ出勤制度を継続すること。

③事業を遂行するにあたり、体制整備（事業所内のルール作りや環境整備など）を行うことができること。

④次のいずれにも該当しない者であること。

ア　社会福祉に関する法律又は労働基準に関する法律の規定により、罰金以上の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から起算して５年を経過しない者

イ　豊明市暴力団排除条例（平成２４年豊明市条例第２４号）に定める暴力団員若しくは暴力団員でなくなった日から５年を経過しない者（以下この号において「暴力団員等」という。）がその事業活動を支配する者又は暴力団員等をその業務に従事させ、若しくは当該業務の補助者として使用するおそれのある者

ウ　破壊活動防止法（昭和２７年法律第２４０号）第５条第１項に規定する暴力主義的破壊活動を行った者

エ　風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律（昭和２３年法律第１２２号）第２条第１項に規定する風俗営業又は同条第５項に規定する性風俗関連特殊営業に該当する事業を行う者

オ　会社更生法（平成１４年法律第１５４号）第１７条の規定に基づく更生手続開始の申立てが行われている者又は民事再生法（平成１１年法律第２２５号）第２１条第１項の規定に基づく再生手続開始の申立てが行われている者

カ　破産者で復権を得ない者

キ　役員のうちにアからカまでのいずれかに該当する者を含む者

ク　アからキまでに掲げる者のほか、その行った事業（過去５年以内に行ったものに限る。）に関して関係法令の違反その他の不適切な行為をした等の理由により、事業を行わせることが不適切であると認められる者